

2022年3月24日

タスマニア大学が発行するグリーンボンドへの投資について ～同大学初となる債券への投資を通じ、グリーンキャンパス整備・脱炭素を後押し～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、オーストラリア・タスマニア州のタスマニア大学が発行するグリーンボンド¹に約 88 億円投資しましたので、お知らせいたします。なお本債券は、タスマニア大学が初めて発行する債券です。

タスマニア大学は 1890 年に創立された公立大学であり、タスマニア州の豊かな自然環境や南極への近接性等の立地を活かして、海洋学や南極研究等をはじめ、環境に関する教育や研究に注力しています。タスマニア大学は、持続可能な社会の実現に向けたコミットメントの一環として、研究等を通じたカーボンニュートラルな社会の実現を掲げており、2020 年には気候変動に関する情報収集やネットワーク構築を目的に設立された「気候変動に関する国際大学連盟(International Universities Climate Alliance)」に加盟する等、気候変動問題の解決に向けた取組みを積極的に行っています。

本債券によって調達された資金は、タスマニア大学のキャンパス整備・建設プロジェクトに充当されます。同プロジェクトでは、キャンパスの新設や改修の際に、製造・供給過程における温室効果ガス排出量が少ない建材の活用等を行うことで、キャンパス建設時の温室効果ガス排出量削減等を目指しています。

当社は、本債券への投資を通じて、グリーンキャンパス整備等の脱炭素社会への移行に向けたタスマニア大学の取組みを資金面からサポートします。

当社は、今後も引き続き運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資に積極的に取り組んでいきます。



※タスマニア州ホバートに新設予定のキャンパスイメージ
画像提供: タスマニア大学

【本債券の概要】

発行体	タスマニア大学(Moody's: Aa2)
発行額	約 238 億円(280 百万豪ドル)
当社投資額	約 88 億円(103 百万豪ドル)
償還期間	10 年(発行日:2022 年3月 24 日、償還日:2032 年3月 24 日)

¹ DNV ビジネス・アシュアランス・オーストラリア株式会社から、国際資本市場協会(ICMA)の「グリーンボンド原則 2021」との適合性等について第三者意見を取得しています。